別紙

（2025/1月改定）

北海道インフラゼロカーボン試行工事の取組について
（受注者の皆様へ電子申請のお願い）

１　建設現場での取組について

北海道が発注する工事では、**「ゼロカーボン北海道」**の実現に向けた取組として、令和４年４月から建設現場での CO2 排出量削減に向けた機運醸成を図るため、「北海道インフラゼロカーボン試行工事」を実施して受注者の皆さまの参加を呼びかけてきたところです。

「北海道インフラゼロカーボンカーボン試行工事」は、北海道のほか、北海道開発局、札幌市、JRTT、NEXCO 東日本北海道支社と連携して取り組んでおり、２０２５ 年度は、更なる取組向上に向け、引き続き試行工事を行っていきます。

CO2 排出量削減に資する現場での取組が履行確認できた際には、成績評定の加点を行うこととしていますので、積極的な取組をお願いいたします。

２　取組例ついて

これまでの例として、下記の取組が多いようです。

・ソーラーパネル（工事事務所内の補助電力、ソーラー照明や仮設灯具、電光板）
・バイオディーゼル燃料の活用（建設機械や発電機等の燃料として活用）
・現場の照明をＬＥＤに変更

なお、現場環境改善費で計上している場合もあるかと思いますが、箇所を区分して取り組むことは可能です。（例えば、工事現場内を経費、事務所周辺をインフラゼロカーボン試行工事で行うなど）

３　電子申請について

「北海道インフラゼロカーボン試行工事」は、取組の際、下記ホームページから電子申請システムで作成した計画書を施工計画書に添付し監督員に提出することが必要となるため、すみやかな登録についてご協力をお願いいたします。（入力にかかる時間は５分程度です）

電子申請サイトは、https://www.harp.lg.jp/hGU2h6lR　（2/1 から申請可能です）

もしくは、**「インフラゼロカーボン」**で検索！

【取組例】

簡単に試行工事に参加できる取組事例

北海道

その先の、道へ。北海道　Hokkaido. Expanding Horizons.

まずは、簡単な取り組みから始めてみませんか？
費用を掛けなくても少しの工夫で取り組みに参加できます！！！

①現場事務所を設置する工事であれば取組に参加できます！

LED照明の利用

現場事務所の照明設備を蛍光灯からLED照明に変更することにより、CO2排出量を削減する。

②現場で標識等を設置する工事であれば取組に参加できます！

間伐材の使用

工事で使用する標識や安全掲示板のログ枠を植林事業で発生した間伐材を使用することにより、間伐材の利用促進を図り、森林再生やCO2削減に貢献する。

③規模の小さい維持工事でも取組に参加できます！

使用機械の工夫

工事箇所の草刈をガソリン式の機械からバッテリー式の機械に変更することにより、CO2排出量を削減する。

④WEBを活用すればどんな工事でも取組に参加できます！

WEB会議等の活用

遠隔臨場で社内検査を行うことで、自動車での移動が不要となり、CO2排出量を削減する。
安全訓練や打合せもWEBを活用することで、CO2排出量を削減する。

「北海道インフラゼロカーボン試行工事」の申請はこちらから！！！

https://www.harp.lg.jp/hGU2h6lR

お問い合わせ先：建設部建設管理課技術管理係
TEL :011-204-5589
mail：gikan.gijutu@pref.hokkaido.lg.jp